

公開講演会のお知らせ

一般の方々に広く研究成果を知っていただくこと、森林総合研究所は10月2日（水）午後1時から、東京都千代田区一ツ橋2丁目の一橋講堂で公開講演会を開きます。本年度のテーマは「生物機能を活用した木材の利用―酵素および微生物機能を活用した木材の新しい利用技術―」です。研究ディレクターと森林資源化学研究領域の研究員4人による講演やパネルディスカッションをはじめ、ポスター発表を行います。入場無料・予約不要。



昨年10月11日に開かれた公開講演会「木材利用を森林のために、その理想像は「予定調和」をテーマに行われたパネルディスカッション」

ます。今回の公開講演会では、これら二ーズに対応する研究開発例として、微生物や生物が作り出す酵素を活用した木材の新しい利用法の開発と地域の木材資源をバイオマスエネルギーとして利用するための研究成果を紹介いたします。

公開講演会の最新情報は森林総合研究所の公式サイトでご確認ください。また、当日の様子はYouTubeで森林総研チャンネルで後日配信する予定です。

●講演

イントロダクション

―森林総合研究所の木質バイオマス利用研究―

久保 智史（研究ディレクター）木質バイオマス利用研究担当

世界初「木の酒」の製造技術

・木そのものを糖化・発酵して造る「木の酒」

・樹種で違う「木の酒」の香り、「木の酒」はおいしい？

・新産業創出を目指した社会実装への取り組み

大塚 祐一郎（森林資源化学研究領域主任研究員）

森川 卓哉（森林資源化学研究領域主任研究員）

酵素の機能を活用したセルロースナノファイバーの製造と利用例

下川 知子（森林資源化学研究領域多糖類化学研究室長）

微生物の代謝機能を活用したリグニンのポリマー原料化

荒木 拓馬（森林資源化学研究領域研究員）

●パネルディスカッション
生物機能を活用した木材の利用の可能性

●ポスター発表

・木質バイオマス発電事業の現状と課題（久保山 裕史（東北支所））

・ヤナギ超短伐期施業による木質バイオマス生産技術研究（高橋 正義（森林災害・被害研究拠点））

・木質バイオマスを使った発電の仕組みとその課題（高田 依里（森林資源化学研究領域））

・燃料用木質バイオマスを効率的に破碎するためには（藤本 清彦（木材加工・特性研究領域））

・木質バイオマスのガス化炉内で形成する固化物（リンカ）の抑制技術（小井土 賢二（木材加工・特性研究領域））

・ガス化熱電併給（CHP）の燃料チップ製造工程で発生する樹皮の化学成分を活かした利用技術（橋田 光（森林資源化学研究領域））

・木質バイオマス発電の事業採算性評価ツールの開発（柳田 高志（木材加工・特性研究領域））

・林木育種センター

・森林整備センター

・森林保険センター

夏の一般公開2024

森林総合研究所は7月26日、午前・午後の2部制で「夏の一般公開2024」を行いました。事前予約の親子連れなど計2552人が来所し、ウッドクラフト・葉っぱのプレバラー



ト作成・ドローン操縦（左写真）・樹種精油の香り・年輪コア採取の各体験

や外来カミキリムシのセミナーなどを通じ、森林や林業を楽しく学びました。

参加者からは「葉っぱのプレバラーでいろいろな水をすいこむ糸みたいのが見えておもしろかった」「ドローンの環境への役立て方や、操縦の仕方など今まで知らなかったことを知ることができたことがおもしろかったです。次回も機会があったら参加してみたいと思います。」などの感想が寄せられました。

次号予告

今年12月発行予定の67号では「林業の安全と軽労化の現在」（仮）と題して、林内作業における安全や軽労化へ向けての課題と研究を特集します。巻頭の座談会は、東京都檜原村の林業会社「東京チエンソーズ」社員で「ミスとうきょう林業」の飯塚潤子さん、林業工学研究領域の宗岡寛子主任研究員、猪俣雄太主任研究員、中田知沙研究員の4人が同社社有林内で、林業作業の安全などについて語り合いました。お楽しみに。



P.16



P.16



P.3, 8



P.18



P.8



P.3, 8, 14, 16, 18



P.18



P.3, 8, 14, 16, 18, 20



◀持続可能な開発目標 (SDGs)
森林総合研究所は、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に積極的に貢献しています。該当する目標と記事のページ数は、左記の通りです。

プレスリリース等の最新情報はこちらから→

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/index-r.html>



お問い合わせ

森林総合研究所
企画部 広報普及科 広報係
TEL 029-829-8372
Email kouho@ffpri.affrc.go.jp